



カフェ尾島



尾島地区

5年後、10年後も「住みやすい。住んでいてよかった。」と思える人と人とのつながりある地域をめざし「地域のお宝」としてご紹介していきます。

人が集い交流が生まれる、古民家カフェ



市の地域サロンモデル事業としてNPO法人ウイングおじまが運営するカフェ尾島。もともと呉服屋さんだった建物を利用し、9年前にオープンしました。

お友達どうしで訪れる方や、読書をしに来る若い方、散歩の途中にふらっと立ち寄る方など、多くのお客さんでにぎわっています。

みなさんおしゃべりを楽しんだり、のんびりくつろいだりと、思い思いにゆったりとしたひと時を過ごす地域の交流の場です。

メニューはパンにこだわったトーストセットや水・木曜日限定のカレーうどんなど、どれもワンコイン(500円)以下。

デザートセットは、おはぎかケーキから選べ、ケーキの種類はいちごのロールケーキなど季節によって変わります。



店舗情報

営業時間：午前10時～午後4時
定休日：日・月
所在地：太田市尾島町492
電話番号：0276-55-6118



カフェ尾島の金岡さん、梅澤さん、岡田さん

カフェ尾島の魅力はアットホームなところと話すみなさん。お客さんとの距離が近く、たくさんコミュニケーションも取れてお客さんから元気をもらえますと言います。

また、「おいしかったです」や「また来ます!」といった言葉をかけてもらうと心温まり、やりがいを感じるとお話しされていました。



ウイングおじまの新島さん(写真右奥)と常連の猪俣さん(手前)木村さん(左)



新島さんはウイングおじまの職員としてカフェ尾島の経営に携わっていて、常連さんとも顔馴染みです。

木村さんと猪俣さんはカフェ尾島が開店した当初からの常連さんで、カフェ尾島に通う中でおしゃべりをする間柄になりました。趣味の話や健康の話など、情報交換するのが楽しいとお話しされていました。

地元野菜の販売コーナー

お店の一画にあるコーナーでは地元で採れた野菜を販売しています。

スティックブロッコリーや大根、グレープフルーツやかき菜など、朝採れの新鮮な野菜や果物が並び、金額も100円〜と格安のため、野菜を目当てに来店するお客さんも多く人気のコーナーです。



チェックポイント

カフェ尾島には老若男女、多くの人が集います。それは古民家ならではの落ち着いた雰囲気の中で、ゆったりとした時間を過ごせる魅力があるとともに、気軽に立ち寄れる地域の交流の場であるためです。

ここから多くの交流やコミュニケーションが生まれ、地域が活性化しています。



つながる通信
バックナンバーは
こちら!